

事務事業名		道路舗装補修事業			会計	一般会計					
課等名		土木課			事業種別	政策		開始		終了	
係等名		維持係									
基本計画上の位置づけ	政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり								
	施策	44	交通機関と道路の充実								
目的	対象(誰・何を)	舗装済市道			対象指標	指標名及び単位			24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	道路舗装の不良か所を補修することにより、安全で円滑な交通を確保する。				舗装延長:km(管理係資料による)			1324		
	向上させたい上位施策の成果指標	市内の移動に不便を感じる市民の割合(道路):%									
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	舗装補修実施か所数:か所				224					
	定性目標										
	破損した舗装か所や老朽化した舗装を補修し、快適で安全な交通の確保と、沿道住民の住環境の保全を図る。										
24年度事業内容	事業内容				名称			活動指標			
	1 道路舗装補修工事(オーバーレイ・舗装打替・部分補修等) (上下水道工事関連含む) 2 電源立地地域対策等交付金事業				1 補修工事数 2 補修工事数			1 223カ所 2 1カ所			
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		274,272	191,243	191,016	197,341	電源立地地域対策交付金					
国庫支出金		43,937									
県支出金			10,138	10,138							
起債		35,800									
その他		147									
一般財源		194,388	181,105	180,878	197,341						
人件費計(千円)②		9,266		9,266							
正規職員所要時間		1,990		1,990							
臨時職員所要時間		2,000		2,000							
総事業費①+②		283,538	191,243	200,282	197,341						
事業内容・目標達成状況の振り返り		舗装補修を行い市道の供用性能を維持することができた。									
改革改善の考え方	①問題点	幹線道路の大規模な舗装補修が必要となってきた。									
	②改革提案	予算拡大 市道の維持管理方針により点検修繕を行う。									